

はりま病院広報誌



第14号

2014年7月 発行

編集発行

特定医療法人社団仙齡会

はりま病院 広報委員会

消化管癌の予防

副理事長 柏木 亮一



・消化管癌(食道、胃、大腸癌)の予防

癌の予防には一次予防と二次予防があります。一次予防とは癌にならないようにすることで、日頃からの生活習慣や生活環境の改善が中心となります。二次予防とは癌で死なないようにすることで、いかに早期発見・早期治療するかです。

・癌の一次予防(危険因子と予防因子)

食道癌の危険因子として確実なのは喫煙と飲酒です。特にアルコールで顔が赤くなる人は要注意です。熱い飲食物も避けましょう。逆に予防要因として野菜や果物の摂取がおすすめです。

胃癌の危険因子ではヘリコバクターピロリ菌感染と喫煙が確実で、塩蔵品や食塩過剰摂取が可能性大です。予防因子は野菜や果物の摂取や緑茶の飲用です。

大腸癌の危険因子では飲酒が確実で、肥満がほぼ確実、喫煙、加工肉(ベーコン、ハム、ソーセージなど)の摂取は可能性があるとされます。予防要因では身体活動がほぼ確実で、野菜、果物、食物繊維、カルシウム、牛乳、にんにくが関連する可能性があります。

・癌の二次予防

すべての消化管癌の早期発見には内視鏡検査が有効です。特に喫煙、飲酒、ピロリ菌感染など危険因子に当たる人は積極的に受診してください。粘膜癌の時点で早期発見できれば内視鏡的治療でほとんど根治が可能です。癌にならない、なっても死なないよう予防していきましょう。

参考文献:日本消化器病学会雑誌 Vol.109 No.7 2012

診察医師紹介

- ①専門 ②出身大学
③認定医 ④ひと言



と き ひろみ
土岐 啓己 Dr.

- ①循環器内科
②名古屋市立大学
④大学では心エコーグループの一員として働いております。よろしくお願ひします。



たけ だ ゆう
武田 悠 Dr.

- ①整形外科
②兵庫医科大学
④よろしくお願ひします。



い とう たつ ろう
伊藤 達郎 Dr.

- ①循環器内科
②熊本大学
③日本内科学会認定医
④精一杯診療にあたります。よろしくお願ひします。

新人(異動)職員紹介



看護師
なかはら ゆりえ
仲原百利恵

1月より2階病棟で勤務しています。別の病院での経験もありましたが、新しい環境で戸惑うことも多く日々追われる毎日を過ごしています。しかし、先輩方が皆さん優しく丁寧に指導して下さるので忙しさの中にもたくさんの学びを深め充実した毎日を送らせて頂いています。分からぬ部分もまだたくさんあり、これからもご迷惑おかけすることが多いとは思いますか一生懸命頑張りますので今後もよろしくお願ひします。



看護助手
たなか りょうこ
田中 涼子

2月17日より3階病棟で勤務させて頂いております。新しい環境で戸惑うこともありますが、多くのスタッフの皆様に支えられて仕事をしています。至らない点があるかと思いますが、今後ともよろしくお願ひいたします。



医事
やまとした ゆうこ
山下 由子

2月より医事課職員として勤務しております、山下と申します。この春学校を卒業したばかりで戸惑うこともありますが、毎日が勉強だと思い、温かい上司や諸先輩方のご指導のもと日々業務に励んでおります。少しでも患者さまのお力になれるような医療従事者を目指し、親切丁寧な対応を心掛けていきたく思います。皆さまにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



医事
きたうら だいき
北浦 大生

この度、3月より医事課に配属されました、北浦大生と申します。この春から社会人として、こちらに勤務させて頂くことになりました。まだまだ仕事に慣れず、至らない点が多くあり、ご迷惑をかけることも多いと思いますが、どうすればより患者様が満足のいくサービスを提供できるのかを考え、日々努力し、足りない部分を補いながら頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。



看護助手
ふじわらともこ
藤原 智子

3月より外来診察室で勤務させていただいている藤原と申します。一緒に働いているみなさんに親切にいろいろ指導していただき、少しずつ慣れて来ました。診察補助は以前も少ししていましたが、新しい職場で日々勉強、そして目標を立て頑張っていきたいと考えています。“外来の看護補助の人”と患者さまにも覚えてもらえるようがんばります。



医事
こんどう ゆうこ
近藤 祐子

3月17日より受付と診療情報管理室で勤務させていただいております、近藤祐子と申します。知識も経験もゼロからのスタートで不安と緊張の毎日ですが、先輩方に優しく丁寧にご指導いただき感謝の気持ちでいっぱいです。少しずつ知識を身につけ、一日も早くみなさまのお力になれるよう、また患者様の心に寄り添った対応ができるよう努力していきたいと思います。ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、ご指導よろしくお願ひいたします。



准看護師
さわだ やすこ
澤田 康子

今年の4月から外来で勤務しています。今年の3月に準看護学校を卒業しました。最初は右も左も分からず、あたふたするばかりでしたが、プリセプターさんをはじめ、先輩方もとても優しく指導して下さり、日々楽しく過しています。まだまだできない事ばかりで、迷惑ばかりかけています。1日も早く知識を増やし、丁寧で正確にすばやく行える技術、表情、動作、言葉遣いなどを通し、患者様が不快に思う態度を取らないように心がけたいです。よろしくお願ひします。



理学療法士
こんどう ひろき
近藤 宏樹

今年の4月から新卒として勤務させて頂いていますリハビリテーション課の近藤宏樹と申します。約3ヶ月経ちますが、まだ右も左も分からず先輩方のご指導の下、日々勉強させて頂いております。至らない点が多く、たくさんご迷惑をおかけする事だと思いますが、少しでも早くはりま病院の一職員として貢献出来るように頑張りますので、宜しくお願ひ致します。



看護師
はまだ まゆみ
濱田真由美

4月から、外来で勤務させていただいております。准看護師としての経験は長いのですが、日々、学ぶことが多く自分の知識、経験不足を痛感しております。50歳を過ぎてからの、新しい環境での勤務は不安でしたが、スタッフの方々からは丁寧な指導を頂き、徐々にではありますが、慣れてきたように思います。患者、ご家族様の立場にたった、より良い看護が行えるように研鑽を怠らず、笑顔で頑張って行きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



看護師
まつした きょうこ
松下 京子

外科・手術室に配属になりあつという間に3ヶ月が経ちました。内科・外科・整形などの科もほぼ未経験で、見るのも聞くのも初めての事が多く、自分に勤まるのだろうかという不安と、少しでも早く多くの学ばなくてはという緊張と焦りがいっぱいでした。スタッフの皆様に温かく根気よくご指導していただき、最近少しずつ肩の力が抜けてきたように思います。まだまだご迷惑をおかけしますが、今までの経験も活かしながら一日も早く皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。



看護師
ともくに あゆみ
友國 歩美

4月より外来で勤務させて頂いています。外来での勤務が初めてなため、仕事の流れがつかめず、ご迷惑をおかけすることが多いと思います。スタッフの方々に日々ご指導頂き、少しずつですが、安心・安全な看護を提供できるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。



理学療法士
なんば みさき
難波 美咲

今年4月より、リハビリテーション課で勤務させて頂いてます。私の夢であった理学療法士として、こちらで勤務することができ嬉しく思います。今は、分からないことが多い、周囲の方にもご迷惑をおかけしてしまうことがあるかもしれません、一生懸命に努力して頑張っていきたいと思います。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願ひします。



医事
とりすみ まさみ
鳥住真紗美

4月より、医事課に医師事務作業補助として、はりま病院に勤務させて頂いております。医療の現場での仕事が初めてなので、多くの皆様に大変なご迷惑をおかけするかと思います。1日でも早く皆様と患者様のお役に立てるよう日々精進していきます。これからよろしくお願ひいたします。話しかけられるととても嬉しい性格ですので、気軽に話しかけていただけたとありがたいです。



看護助手
たかとり みゆき
高取美由紀

高取美由紀です。この度ははりま病院で看護助手としてお世話をことになりました。医療分野での職務経験はありませんが、新しい分野で色々学びながら頑張っていこうと思っています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

禁煙外来って?何?

はりま病院では皆様のご協力を得て、平成26年4月1日から敷地内禁煙になりました。

合わせて、禁煙外来を平成26年6月1日から呼吸器内科、菊間医師の予約診で行うことになりました。

禁煙外来とはお医者さんのアドバイスと禁煙補助薬による治療方法でお医者さんのアドバイスと合わせて禁煙補助薬を処方してもらえるので禁煙の成功率が高まります。

禁煙補助薬には貼り薬とニコチンを含まない飲み薬等があります。“ニコチンを含まない飲み薬”は、ニコチン切れ症状を軽くするだけでなく、タバコをおいしいと感じにくくする効果を併せ持つます。

禁煙外来についてのお問い合わせは、1F受付案内で承ります。 お気軽にお尋ねください。

あなたも「お医者さんといっしょに禁煙」を始めてみませんか?

禁煙外来 毎週水曜日 15:00~16:30

予約制 (TEL 078-943-0050)

「診療報酬改定のお知らせ」

医事主任 川西 恵美

2014年4月の診療報酬改定において、厚生労働省の重点課題は「医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等」であり、具体的なものとして、一般病棟7対1入院基本料の施設基準の厳格化や地域包括ケア病棟の創設など、病床の機能分化と連携を促すものとなっています。

今回の診療報酬改定に伴い、当院では「地域包括ケア病床」を新設いたしました。

「地域包括ケア病床」とは、急性期治療を終了し、すぐに在宅に移行するには不安のある患者様に対し、在宅復帰に向けての医療管理、診療、看護、リハビリテーション等を行なうことを目的とした病床です。

在宅療養をスムーズに行なうために「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、専従のリハビリスタッフや医療ソーシャルワーカーが協力してリハビリや在宅支援を行なっていきます。

当院の地域包括ケア病床(9床)は202号室(4床) 207号室(4床) 223号室(1床)です。在宅あるいは介護施設に復帰予定の方であれば利用できますが、60日を限度としております。

一般病床からの転床を主治医が判断して患者様やご家族に提案させていただきます。ご了承いただいた場合、「地域包括ケア病床」へ移動し継続入院となります。入院費用は定められた地域包括ケア病棟入院医療管理料を算定し、基本的に包括制となります。詳しくは医事課職員にお尋ね下さい。

編 集 後 記

富岡製糸場が世界文化遺産に登録されました。昨年の富士山に続き大変な人出になっているようです。日本で最初に登録された姫路城は平成の大修理中ですが、お城を囲っていた建物もほぼ解体が終わり、真っ白な大天守が姿を現しました。

晴れた日に見るとそこだけ異空間に感じるほど、美しいです。

井上